

平成18年度事業報告書

自 平成18年4月1日
至 平成19年3月31日

【Ⅰ】概況

余暇時間の増大、高齢化の進行など社会環境の変化は、人々の生活様式にも急激な変化をもたらし、国民の健康に関する意識の向上と共に、スポーツに寄せる関心は益々高まりを見せています。

一方、昨今の金利動向は当財団の運営にも少なからず影響を及ぼし事業内容の見直しをせざるを得ない状況でもありました。

このような情勢下、スポーツ科学の振興を目的とする当財団ではこの期待に応えるべく、改めて事業の重要性を認識し、事業活動の推進を図ってまいりました。

まず、健康の増進と体力向上及びスポーツに関連する学術研究の助成事業では、財団選定テーマによる研究委託並びに研究課題公募による研究助成を引き続き公募いたしました。

一方、財団法人日本体育協会への助成を行い、国民スポーツのより一層の健全な普及・発展に寄与するとともに、財団法人日本オリンピック委員会に対しても、オリンピック事業の推進並びにトップレベルの選手育成・強化を目的として同様の助成を行いました。

また、スポーツ科学の国際交流推進を目的として日本体力医学会へ助成を行いました。

なお、平成17年度の事業成果を広く関係者に公表するため、機関誌「デサントスポーツ科学」Vol.27を発行いたしました。

【Ⅱ】事業報告

(1)健康の増進と体力の向上及びスポーツ関連科学に関する研究委託並びに調査・研究に対する助成。

1)研究委託(100万円)

学術委員会・選考委員会において審議の結果、下記1件を選定し、本年度委託研究テーマとして研究を委託いたしました。

①「運動による筋損傷に対する分岐鎖アミノ酸の投与効果」

名古屋工業大学

下村 吉治

2)自由課題研究(総額900万円)

全国にわたる102の大学または、その他の学校、研究機関より応募された154件の課題の中から学術委員会・選考委員会の審査の結果、下記17件に対し助成を行いました。

●最優秀入選（100万円）

- ①「筋音図を用いたフィードバック制御機構に基づく

バランス能力の評価法の開発」

東京大学

神崎 素樹

●優秀入選（各50万円）

- ①「非定常流体力の積極利用に関するスポーツ流体力学的研究」

山形大学

瀬尾 和哉

- ②「転倒予防のための高齢者の歩行動作評価」

金沢大学

出村 慎一

- ③「ヒト運動時の腹部内臓血流応答」

県立広島大学

福場 良之

- ④「高齢者の身体活動・運動と健康関連QOLに関する前向き大規模疫学研究」

（財）東京都高齢者研究・福祉振興財団

安永 明智

- ⑤「筋有酸素能の向上を目指した高齢者の筋力づくり運動」

筑波大学

江崎 和希

- ⑥「団塊世代高齢者を視野に入れた身体・心理的特性に整合した

運動手法、評価方法および日常生活活性に関する研究」

東京医療保健大学

山下 和彦

- ⑦「パーキンソン病に対する転倒予防を目的とした運動療法」

大阪大学

阿部 和夫

- ⑧「素材の通気性、衣服開口部とゆとりが衣服換気に及ぼす影響：

身体部位差に着目して」

大阪信愛女学院短期大学

上田 博之

- ⑨「暑熱障害発症リスクに及ぼす温熱性発汗の個人差の影響」

北海道大学

栗原 浩平

- ⑩「スポーツウェアの色彩に対する競技観戦者の印象評価の数量化とその応用」

京都工芸繊維大学

佐藤 哲也

- ⑪「スポーツ活動時における脱水の程度が血栓形成に及ぼす影響」

奈良県立医科大学

石指 宏通

- ⑫「Metabolic Syndrome の背景要因 multiple risk factor に及ぼす

運動、食事、降圧薬およびそれらの併用療法の影響」

東京慈恵会医科大学

鈴木 政登

- ⑬「持久性トレーニングによる運動時換気応答の抑制には

中枢性（脳）の適応メカニズムがどの程度関与するのか？」

国立循環器病センター研究所

宮本 忠吉

- ⑭「日常における身体活動が高齢者の動脈硬化度に及ぼす影響」

活水女子大学

柿山 哲治

- ⑮「心理学的・生理学的効果から見たスポーツウェア機能デザインの最適化」

大妻女子大学

梶原 莞爾

- ⑯「高齢者における杖歩行時の歩数計測法の開発」

順天堂大学

関根 紀子

以上、研究委託1件、自由課題研究17件の研究成果報告につきましては、平成19年6月発行予定の機関誌「デサントスポーツ科学」Vol. 28において広くわが国の研究機関、関係者に公表いたします。

- (2) スポーツ科学の国際交流を目的とする団体の助成（100万円）
諸外国とのスポーツ科学における人的・学問的交流を積極的に推進するため、日本体力医学会への助成を行いました。
- (3) スポーツの振興・発展を目的とする団体の助成（250万円）
国民スポーツのより一層の健全な普及・発展に寄与するため、財団法人日本体育協会に助成を行いました。
- (4) わが国のオリンピック事業の推進を目的とする団体の助成（250万円）
オリンピック事業の推進並びにトップレベルの選手育成・強化に寄与するため、財団法人日本オリンピック委員会に助成を行いました。
- (5) スポーツの施設・用具・衣服に関する学術的資料の収集、保存及び公開、本財団の事業推進に関し必要と思われる学術的資料の収集を図るため、日本体力医学会、社団法人繊維学会、社団法人日本繊維製品消費科学会等に対し賛助を行いました。

【Ⅲ】活動報告

- (1) 機関誌「デサントスポーツ科学」Vol. 27 発行
平成18年6月
- (2) 第28回定時総会及び助成金目録贈呈式
日時：平成18年6月8日（木）
11:30～11:45 理事会・評議員会
11:45～12:30 助成金目録贈呈式
12:30～13:30 懇親会
場所：株式会社 デサント 東京オフィス
議題： ①平成17年度事業報告書承認の件
②平成17年度収支決算書承認の件
③その他
- (3) 第28回学術研究委託及び自由課題学術研究助成金交付
平成18年7月20日
- (4) 第29回自由課題学術研究公募開始
平成18年9月1日

(5) 第 29 回自由課題学術研究公募締切

平成 18 年 11 月 10 日

(6) 第 29 回自由課題学術研究公募申請書審査

平成 18 年 11 月 10 日～平成 19 年 2 月 10 日

(7) 財団法人日本オリンピック委員会、財団法人日本体育協会ならびに
日本体力医学会への寄附金交付

平成 18 年 12 月 25 日

(8) 学術委員会・選考委員会

日時： 平成 19 年 2 月 28 日（水） 12:00～14:00

場所： 株式会社 デサント 東京オフィス

議題： ①第 29 回自由課題学術研究公募審査の件

②学術研究委託選定の件

③その他

(9) 理事会・評議員会（書面）

月日： 平成 19 年 3 月 28 日（水）

議題： ①平成 19 年度事業計画書案承認の件

②平成 19 年度収支予算書案承認の件

以 上

収 支 計 算 書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入			
基本財産利息収入	15,050,000	16,853,912	1,803,912
基本財産配当金収入	15,200,000	15,227,430	27,430
基本財産運用収入計	30,250,000	32,081,342	1,831,342
②特定資産運用収入			
特定資産利息収入	0	10,925	10,925
特定資産運用収入計	0	10,925	10,925
③雑収入			
受取利息収入	0	5,247	5,247
雑収入	10,000	11,285	1,285
雑収入計	10,000	16,532	6,532
④寄付金収入			
寄付金収入	0	0	0
寄付金収入計	0	0	0
事業活動収入計	30,260,000	32,108,799	1,848,799
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
課題研究費	0	0	0
委託研究費	1,000,000	1,000,000	0
助成金支出	9,000,000	9,000,000	0
寄付金支出	6,000,000	6,000,000	0
資料収集調査費	1,400,000	1,275,000	△ 125,000
印刷製本費	8,000,000	7,239,576	△ 760,424
事業費支出計	25,400,000	24,514,576	△ 885,424
②管理費支出			
給与手当	1,300,000	1,194,441	△ 105,559
会議費	1,600,000	1,441,494	△ 158,506
旅費交通費	1,400,000	895,000	△ 505,000
通信運搬費	100,000	63,190	△ 36,810
消耗品費	50,000	210	△ 49,790
印刷製本費	0	0	0
雑費	100,000	14,080	△ 85,920
管理費支出計	4,550,000	3,608,415	△ 941,585
事業活動支出計	29,950,000	28,122,991	△ 1,827,009
事業活動収支差額	310,000	3,985,808	3,675,808
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入			
助成金積立預金取崩収入	10,000,000	0	△ 10,000,000
投資活動収入計	10,000,000	0	△ 10,000,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出			
助成金積立預金取得支出	10,000,000	0	△ 10,000,000
投資活動支出計	10,000,000	0	△ 10,000,000
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	500,000	0	△ 500,000
当期収支差額	△ 190,000	3,985,808	4,175,808
前期繰越収支差額	7,924,870	7,924,870	0
次期繰越収支差額	7,734,870	11,910,678	4,175,808